

R2 まちづくりパワーアップ事業補助金

(単位:円)

No.	支援回数	種別	事業名	事業概要	事業主体	事業費	補助対象経費	交付確定額
1	1年目	ソフト	歴史的背景を踏まえ芸術文化の継承事業	糸魚川小唄の唄と踊りの伝承に努める。 ・会員の統一した浴衣、帯を揃える。 ・幼・保育園児、小・中学校を中心に一般市民への周知に努める。 ・会の定例会を年4回開催し、踊りの確認や伝承活動の反省会を行う。 ・派遣要請には可能な限り対応する。	糸魚川小唄保存会 会長 中川 一成	1,594,881	1,594,881	500,000
2	1年目	ハード	七夕山車新規更新事業	毎年、大和川地内で実施している七夕で使用している山車が老朽化したため、更新を行う。これを機に、計画段階から若い世代に参画してもらい、地域内の縦横の繋がりを強化し、地域の活性化を図る。 ・保育園職員から園児に七夕のPRと参加者の集約を依頼する。 ・保育園保護者から当日園児と共に参加してもらい、イベントを盛り上げるとともに地域の伝統を学んでもらう。 ・老人会に七夕のお囃子を教えてもらう。 ・消防団から当日の道路や危険個所の警備をしてもらう。 ・小学校PTAには運営の補助や台車の飾りつけを担当してもらう。 ・小学生には担当を決めて、当日の主演として頑張ってもらう。 ・山車は8/15の盆踊り、10/4の地区体育祭でも活用する。	大和川地区活性化委員会 委員長 滝澤 崇	2,417,582	2,044,264	1,000,000
3	1年目	ソフト	翡翠を新潟県の石にする事業	糸魚川産翡翠の知名度を新潟県内でさらに高め、翡翠を通じて県民の郷土愛を育み、翡翠の教育・研究・観光・産業への活用をさらに充実させるとともに、持続可能な翡翠の利活用と保護を適切に行うために翡翠を新潟県の石とする。 ・5万人分の署名活動を市内外で行う。 ・令和2年度新潟県議会2月定例会に請願し、審議を経て採択後に検討委員会からの答申に基づいて県知事が承認する。 ・糸魚川産翡翠の価値や意義についてPRを行い、研修会も開催する。	翡翠を新潟県の石にする会 会長 中村 康司	568,002	131,152	65,000
4	2年目	ソフト	糸魚川パワースポット探検・発見・集約事業	「人」「モノ」「場所」という観点から糸魚川の隠れた魅力を発見し、糸魚川のパワースポットとして市民のみならず世界に広く発信していく。パワースポットのレポートを集約したアプリに直接アクセスできるQRコードを作成し、インターネット上で簡単にその情報を入手することができる。	糸魚川わくわく楽しみ隊 隊長 安田 久美子	2,859,000	519,110	259,000
計						7,439,465	4,289,407	1,824,000